

令和5年度 社会福祉法人サマリヤ会 三愛保育園 自己評価（公表）

評価について
評価するにあたっては、下記のような基準で行っています
A よくできている
B ある程度よくできている
C 一部検討をする
D 改善を要する

項目	内 容	評 価				意見・改善案等
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設置しているか	○				保育目標の共通理解に検討を要する。 全職員が保育目標を意識し、日々の保育が行えるようにする。前年度の反省を生かしていくような目標を立てることが、必要である。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか			○		
	(5) 目標は、全員で検討し、かつ共通理解を図っているか		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	○				玩具や園庭遊具、日々の主活動についてマンネリ化しやすいという点で、昨年と同様の反省がある。特に乳児クラスの環境構成にはさらに工夫を要する。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか		○			
日時程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行で良いか	○				現行で良い。臨機応変に対応している
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か	○				行事の計画・実施・評価・改善については積極的に取り組み、より良くしようと全職員で取り組んでいる。園児の自主的な活動をさらに促すために一部検討を要する。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分に生かしているか		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか			○		
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか		○			
分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか		○			若手保育士も係や役割分担責任を持って行い活躍している。 保育士の人数も充足しており、余裕のある体制を組んでいる。
	(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか	○				
	(3) 職員の配置は適材・適所か	○				
	(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か	○				
運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか	○				概ね達成できている。 学期末に乳児部、幼児部それぞれに職員のミーティングを行い、相互理解を深めている。
	(2) 職員相互がそれぞれの全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか	○				
	(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か	○				
年 齢 別 ク ラ ス 経 営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか		○			年齢別・クラス目標について、さらに細やかに担当職員で検討を重ねる必要がある。クラス運営は、担任により保育内容に大きな違いが生じないように、園の理念・目標を踏まえて設定する必要がある。
	(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	○				
	(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか		○			
	(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか		○			
	(5) 意義や趣旨を理解した複数保育を行っているか		○			
	(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか	○				
保 険 ・ 安 全 指 導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか		○			今年度は春日部市の交通安全教室、「交通安全守り隊」による交通安全指導を取り入れた。地域社会との合同防災訓練の実施などが出来ていない。
	(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか	○				
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭へ啓発を行っているか		○			
	(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか		○			
園 内 研 究 ・ 研 修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか	○				園内研修について、行う回数を増やせると良い。園として園内研修の計画・運営が不十分だった。
	(2) 園内研修の計画・運営は適切か			○		
	(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか		○			
	(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか		○			